

開発技術情報

木工用ウレタンディスパージョン

1.概要

- ・ 油脂変性ポリウレタン樹脂 34%、水 60%、N-メチル-2-ピロリドン 6%からなるディスパージョン。

2.特徴

- ・ 半乾性油、乾性油をベースとしており、酸化重合により強靱な塗膜を形成。
- ・ 塗膜は光沢、肉持ち感に優れ、且つ耐黄変性を有する。
- ・ 一般流通品に比べ起泡性が低く、作業性良好。
- ・ 37%程度（固形分中）のバイオマスコンテンツを含む。
- ・ 分散機等を用いずに容易に水希釈可能。
- ・ 使用後の器具類は水道水にて洗浄可能。



3.物性値

項目	測定値	条件
外観	乳白色	目視
粘度	20.0mPa・s	B型粘度計、25℃
加熱残分	31.0%	130℃、1時間
乾燥時間	20分	JIS K 5500 ※1
塗膜硬度	H	JIS K 5500 ※2

※1 ガラス板上に塗布、硬化に至る時間を記載

※2 ガラス板上に塗布、膜厚約13 μ 、室温放置1週間後測定

各々のデータは規格値ではなく代表値ですので、必ずしも保証されたものではありません。また性能向上のため、予告なく仕様を変更する場合があります。

4.その他の性状

以下の耐汚染性については、いずれもガラス板上に塗布、膜厚約 13 μ 、室温放置 3 週間後の塗膜に対して実施。

●耐汚染性 1

水、醤油、赤ワイン、穀物酢、ウイスキー、20%中性洗剤、20%アルカリ性洗剤・・・変化なし
上記 7 種類の液体をそれぞれ 1cm 脱脂綿に浸し、塗膜に乗せ 24 時間放置した後、状態を目視で確認した。

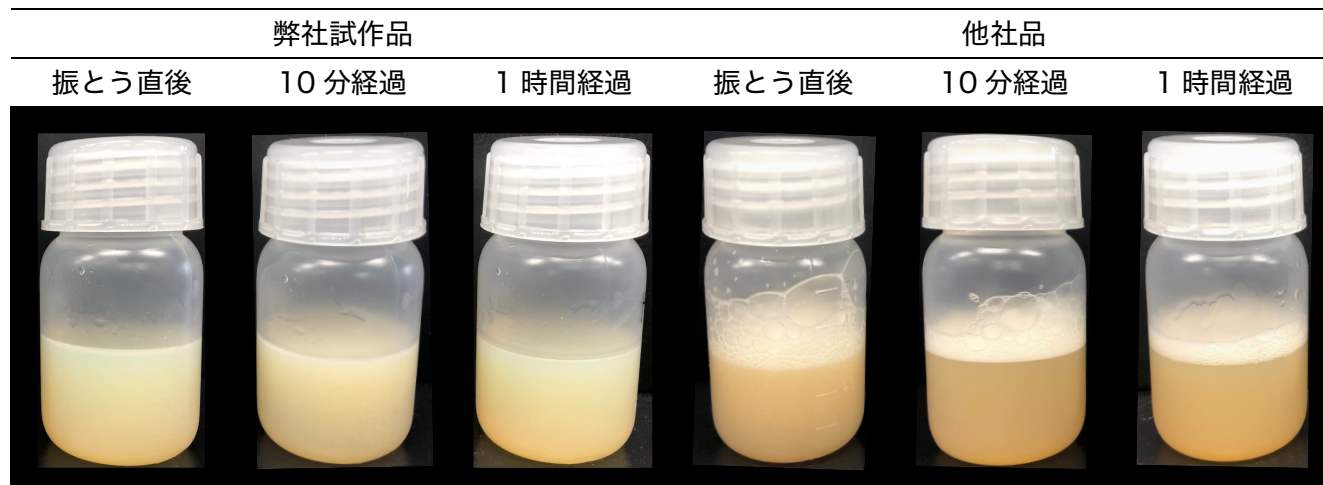
●耐汚染性 2

油性マジック黒、油性マジック赤・・・変化なし
それぞれ塗膜に描画し、24 時間放置後、ヘキサンを含ませた布で拭き取り状態を確認した。

●消泡性

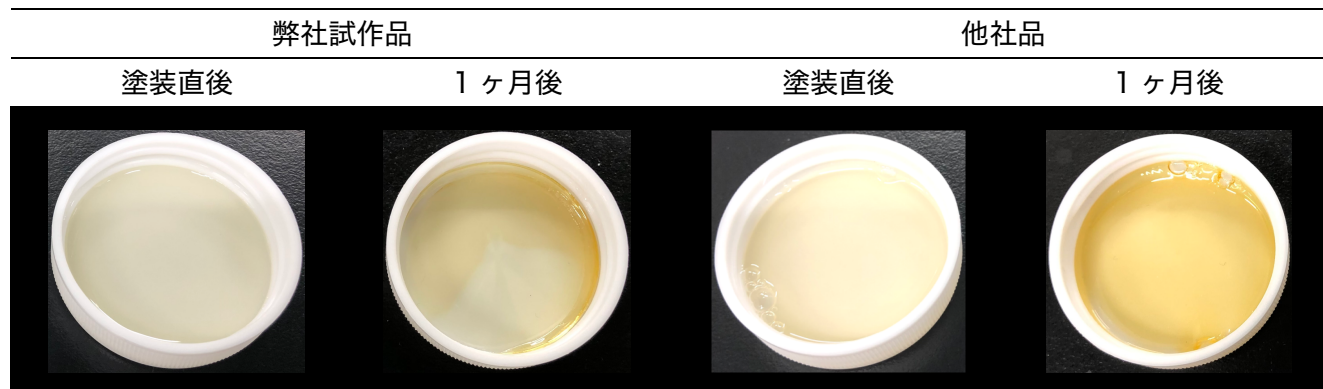
50ml の PP 広口瓶にサンプルを 30g 入れ、ペイントシェーカー（株式会社セイワ技研社製ロッキングミル 型式 RM-01）で 1 分間振とうし、泡が切れていく様子を目視により確認した。本試験には比較のため弊社試作品と他社品（米国製）の 2 点を供している。

結果は以下の通り。振とうした直後から差は顕著で他社品は強く泡立っているのに対し、弊社試作品はわずかに泡が見られる程度。他社品は経時で泡が減っていくものの、1 時間後もまだ泡が見られた。



●耐黄変性

自然乾燥させていく過程での変化を観察した。結果は以下の通り。こちらも弊社試作品と比較のため、他社品の 2 点を試験に供している。1 ヶ月後では明確な色調の差が確認された。



※当サイトの内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。

